

行事・会合予定

日	曜日	時 間	内 容
1	土	12:40	人権教育講演会（上北条コミュニティセンター）
2	日		
3	月		
4	火	9:00	ふれあい給食サービス（調理弁当）
5	水	10:00	なごもう会
6	木		
7	金	18:30	まち協役員会、自治公民館長会・初総会
8	土		
9	日		
10	月	10:00	シルバー人材センター仕事説明会（小会議室）
11	火		建国記念の日
12	水		
13	木	9:30	令和5年度西郷地区地籍調査事業閲覧（大会議室）
14	金	19:00	学校開放企画運営委員会 健康推進部会
15	土		
16	日		
17	月		
18	火	9:00	ふれあい給食サービス（業者弁当）
19	水	10:00	なごもう会
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		天皇誕生日
24	月		振替休日
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
3/1	土		
2	日		
3	月		



西郷地区人口集計

（ ）内は前月比

世帯数 2,283戸 (+11)
人 口 4,683人 (+15)
男 2,201人 (+9)
女 2,482人 (+6)

（令和6年12月末現在）

倉吉市住民記録人口集計より

各教室の活動予定

【ストレッチ教室】

2月5日（水）13:30～

【お茶を楽しむ会】

2月6日（木）13:30～

【西郷シニア元氣塾】

2月12日（水）・26日（水）
10:00～

【囲碁教室】

2月12日（水）・26日（水）
13:30～

【絵手紙教室】

2月27日（木）13:30～

【川柳教室】

2月10日（月）13:30～

【草の実俳壇】

2月13日（木）10:00～

※今月は曜日が変わります

【西郷コーラス】

2月4日（火）・18日（火）
15:00～

新しい仲間

募集中☆

草の実俳壇

平和への祈り新たに初明り

ゆずり葉や互ひの老ひを受け入れり 田中 ひでや

春よこいおむつこもごも戯れ遊び 中井 えつ子

ふるさとの小豆雑煮や孫の椀 宮本 きょう子

茶谷 まちこ

若者がどつと囲みしとんどの火 足羽 敬子

次回 二月十三日（木）午前十時

場所 西郷コミュニティセンター

西郷川柳教室

☆お題「光」

選者…牧野 芳光

光もの身につけかくす老いの身を 淑 子

一筋の光もたらす良い出会い 悦 子

不出来な子親の光で七つ星 あけみ

選者吟

運が良く生き延びたねと初日の出

☆お題「開く」

過去帳開き泣いて笑って一人旅 あけみ

こじ開けて貴男の心覗きたい 悦 子

ストレスを吹きとばしたい窓を開け 淑 子

選者吟

胸襟を開けば零れだす笑顔

次回 二月十日（月）午後一時三十分

場所 西郷コミュニティセンター

お題「暇」「寒い」

お題「暇」「寒い」

西郷コミュニティセンター

〒682-0031

倉吉市下余戸118-1

【電話】（0858）26-2046

【FAX】（0858）26-3653

開館：月～金

9:00～17:00

（祝祭日を除く）

利用：9:00～22:00

西郷コミュニティセンターだより

さいごう

【メールアドレス】

kosaigou@ncn-k.net

【ホームページ】

QRコード



自治公民館協議会 監事
大原自治公民館 館長
山崎 昌徳



栗尾自治公民館 館長
谷本 光伸



自治公民館協議会 監事
上余戸自治公民館 館長
涌嶋 祥雄



下余戸自治公民館 館長
伊藤 純一

令和7年度
西郷地区自治公民館協議会
役員紹介



西郷地区自治公民館協議会会長
八屋自治公民館 館長
安長 章



虹ヶ丘町自治公民館 館長
青戸 裕二



伊木自治公民館 館長
栗原 昭広



自治公民館協議会 副会長
山根自治公民館 館長
小谷 清美



山根茶屋自治公民館 館長
涌島 吏司

自治公名	副館長	総務部	社会部	体育部	衛生部	交通・安全部	その他
大 原	山根 幸夫	山脇 賢治	牧野 和則 (防災福祉部)	倉繁 由紀 (健康推進部)	山口 雅生 (環境衛生部)	山根 幸夫 (防災福祉部)	山本 聡 (生涯学習部)
栗 尾	山崎 慎之介	荒瀧 明弘	山崎 慎之介	涌嶋 昭	涌嶋 和明	野儀 亮介	
上余戸	澤 仁己 山本 真一	涌嶋 徹	山本 和美	小湯原 賢	佃 豊通	澤松 進	八渡 和仁 (生涯学習部)
虹ヶ丘町	佐伯 英範	佐伯 英範	山田 俊	丸橋 亮夫	高多 英樹	冥加 俊文	
下余戸	伊藤 道幸	松本 敏彦	岸本 真由美	西田 英生	山本 敦	平井 弥生 (交通防犯部)	
八 屋	福井 昌一	太田 貢	小椋 和也	藤井 陽介	稲田 一	安藤 正人 (土木交通部)	前野 千代子 (生活部)
伊 木	笠見 篤義 小椋 博文 百々 和春 森本 陽一	三木 浩	河村 和仁	渡邊 美雪	矢木 正巳	福田 智和 (交通土木部)	藤本 智佳 (文化部)
山 根	阿部 竜三	岡本 洋	立花 圭二	米原 孝人	牧田 浩三	牧田 潤一 (土木・安全部)	
山根茶屋	米田 規人	永田 良孝	嘉戸 浩二	山崎 裕貴	細井 秀樹	山根 一輝	

(敬称略)

【書き初め教室】

(子どもいきいきプラン事業)

1月4日(土)、新しい年を迎え最初の行事の書き初め教室を開催しました。昨年もお世話になった鳥取中央育英高校書道部顧問の小畑先生に講師をお願いし、小学生高校生を含めた4組の親子と地域住民が参加しました。参加した児童は「むずかしかったけど楽しかった」など、また一般参加者からは「伝統的な文化なので、1年に1回でも筆を握るのは良い体験だった」との感想がありました。



【給食サービスボランティア】

1月22日(水)、給食サービスボランティアの総会が行われました。この会の中で令和7年度の活動について話し合いがもたれ、今年度同様に毎月第2火曜日はボランティアスタッフによる調理弁当を、第4火曜日には庄倉配食サービスとまとさんの弁当を配食することに決まりました。(8月9月は配食なし)

スタッフのみなさん、お世話になりますが次年度もよろしくお願いします。



また、給食サービスボランティアでは調理スタッフ、配食スタッフの募集もしております。関心のある方は西郷コミュニティセンター(担当:福田)までお気軽にお問い合わせください。

消費者被害予防教室に参加して

1月18日(土)10:00〜『学んで防ごう!消費者トラブル〜相談事例と対処法〜』と題してお話を伺いました。

令和4年のデータでは消費者トラブルの相談が中部地区で年間約650件、全県では約4,800件あったそうです。”契約”と聞くと特別なことのように感じますが、テレビやスマホ等には私たち消費者の購買意欲をそそる情報があふれています。

私たち消費者の思い込みや業者の巧みな宣伝や誘導等によるトラブルは後を絶たないようです。このように私たち誰もが被害に遭う危険にあふれているのだと感じました。

今回の研修会には参加者は少なかったのですが、多くの方々に『消費者被害』の現状を知っていただき未然防止につながるよう働きかけていきたいと感じました。

(センター館長 山根弘二)



センター事業等ボランティアを募集します

西郷コミュニティセンターでは、令和7年度以降のセンター事業に協力していただけるスタッフを募集したいと思います。センターでの様々な行事や小・中学校からの要請による活動、その他の地域活動等への協力をしていただくボランティアを募集します。

参加いただける方々と連携し、可能な範囲で様々な活動ができるような仕組みを作りたいと思います。ご協力いただける方は、センターまでご連絡ください。



特定健診・長寿健診・がん検診の受診期間は2月28日(金)までです!!
※詳しくは受診券に同封されている健康診査の手引きをご覧ください。

これらの健診は生活習慣病や、がんを早期発見するための健診です。自分自身の健康管理のためにも、受診がまだの方はお急ぎください。

※受診券を紛失された方は再発行しますのでご連絡ください。

保健だより

【問合せ先】 倉吉市役所 健康推進課
電話: 27-0030

【公益社団法人 倉吉市シルバー人材センター】

仕事説明会 開催について

説明会を行いますので、ぜひご参加ください♪

○健康な60歳以上の方で仕事を希望する方
○市が行っている事業でボランティア活動を希望する方

<日時> 2月10日(月)

9時30分〜

<場所> 西郷コミュニティセンター
2階 小会議室



西郷シニア元気塾及び健康マージャンの参加者を募集します

毎月1〜2回、西郷コミュニティセンターで西郷シニア元気塾及び健康マージャンを開催しています。初心者も大歓迎です。一緒に活動していただける方は、ご連絡ください。

令和6年度

地域歳末たすけあい募金

西郷コミュニティセンターにて集まった募金

1, 049円を、倉吉市共同募金委員会へ納めました。

みなさまのあたたかいご協力
ありがとうございました。



【アイラブ西郷】

見守り隊の募集について

アイラブ西郷見守り隊は、西郷小学校の児童の登下校の見守り活動を主な活動としています。

私たちは、西郷小学校児童の登校時に活動している姿を多くの方々に見ていただいています。様々な形で活動への応援の言葉をかけていただいていることに感謝申し上げます。

今年も私たちと一緒に活動していただける方を募集します。この活動は、『できる時にできる形で』参加していただければよろしいですので、お気軽に参加していただければと思います。

小学生の保護者の方や祖父母の方、そして地域活動に関心をお持ちの方の参加をお待ちしています。また、登下校の見守り活動に加えて、小学校からの依頼や地域の要望などに対応するためのボランティア活動も行っています。こちらにも同じように可能な範囲で参加をしていただいております。

昨年は、春の交通安全教室、ふるさと学習、マラソン大会、中学生とのクリーン活動等ご協力をいただきました。

活動に参加してみようという方は、西郷コミュニティセンターまでご連絡ください。

(担当 山根)



若 桐 山

高齢者の居場所づくりをすすめる中で感じたこと

令和2年の住民調査(西郷地区の地域づくりに関するアンケート調査)によると、「高齢者の居場所づくりが必要だ」という回答の割合が約15.5%でした。この調査は、西郷地区の住民の人口が約4,500人、その中の調査対象が約3,000人、そのうちの回答者数が約2,000人という調査でした。これまでにない規模の調査ですので、おおそ住民の皆さんの声を反映していると考えても良いのかなと感じています。令和2年以降、自治公民館ごとに高齢者の居場所づくりをすすめていただくよう、声かけをしてきているところです。サロンであったり、長生会の活動であったりと集落ごとに進め方はいろいろですが、高齢者が定期的に開催されるこのような活動に進んで参加しようとするのが、その後の健康寿命に影響するようです。

先日、西郷地区の長生会の加入率(長生会加入者÷60歳以上の人口)を計算してみると、9.7%でした。また、高齢化率(65歳以上の割合)は29.2%でした。(令和6年10月末時点) 自治公民館加入世帯の中学生以上の対象者のうち約66%の回答された調査で、15.5%の方々が居場所の必要性を指摘されていたので、おおそ住民の10%の方が必要性を感じておられると見て良いように思います。住民の約30%が高齢者ですので、その10%がすべて高齢者の回答であったとしても、高齢者の約3分の2がこの居場所づくりの必要性を感じていないということになるように思います。

高齢者はそれぞれ、これまでの経験から自分の居場所を持っている人がほとんどだと思います。あえて、薄れてきている近所づきあいの中での居場所を提供されても、あまり意味のないことかもしれません。しかし、高齢者の社会進出が健康寿命を支える重要な要素であることは、多くの指摘がなされていることでもあります。

西郷地区には、高齢者対象のサロンやサークル、長生会活動や西郷GG同好会、西郷シニア元気塾、なごもう会など様々な活動があります。コミュニティセンターでは、これらの活動をさらに支援したり、サロン活動に使えるような内容を地区サロンにおいて紹介したり、出張サロンなどをすすめていく中で、その必要性を多くの人に啓発し、参加者を増やしていく活動をすすめることが重要であると改めて感じました。